

浅井町ふれあいたより



2月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

発行日 平成 31年 2月 1日
(浅井町出張所内)

地域とのつながりを大切に

一宮市立浅井北小学校 校長 樋野 仁

本校では、ESD（持続可能な開発のための教育）の「歴史・文化・伝統を考える活動」に取り組んでいます。その中で1年生は「伝承遊びを教わる会」を行っています。今年12月18日(火)に、地域の方々をゲストティーチャーとしてお招きし、楽しく学習をしました。会場の屋内運動場では、めんこ・お手玉・はねトンボ・竹ぼっくり・だるま落とし・おはじき・コマ回し・あやとりの8種類の遊びを教えてくださいました。2時間余りの短い時間でしたが、子どもたちはそれぞれの技を少しでもできるように、熱心にチャレンジしていました。



最後には、広告紙で作った紙飛行機も教えていただき、みんなで飛ばしました。子どもたちの感想には「やり方を教えてもらい、できるようになってうれしかったです」「上手に教えてもらい、早くできるようになってよかったです」というものがあり、地域の皆様とともに楽しい時間を過ごさせていただきました。

先日、地域の方から心温まる話を聞かせていただきました。「日頃は、こちらから子どもたちに挨拶をしています、ある日、子どもたちの方から挨拶をしてくれました。本当に心が



温まりました」という内容でした。なかなか挨拶ができないという話を聞くことが多いです。しかし、地域の方々に見守られることで、子どもたちの挨拶もしっかりできるようになってきていると感じました。心より感謝申し上げます。今回の「伝承遊びを教わる会」などで地域の方々といれ合うことを機会に、子どもたちの方から挨拶ができるように、今後も指導を繰り返していきます。この浅井町が、挨拶と笑顔があふれる地域となるよう、学校、家庭、地域

が連携して取り組んでいきたいと思っております。今後もよろしくお願いいたします。

親子もちつき大会

12月16日(日)公民館家庭学習部主催の「親子もちつき大会」が浅井公民館玄関前で行われ、多くの子どもたちが餅つきを体験しました。浅井中学校生徒20名がボランティアとして参加し、その日の午前中に30kg、11臼の餅をつきあげました。子どもから大人まで会場は溢れんばかりの大賑わいでしたが、初めて杵(きね)を持つ子どもがほとんどで、お父さん、お母さんに助けられての体験でした。帰りに自分でつきあげた餅をいただいて、家族で過ごす楽しい日曜日となりました。



町内で活躍する防災リーダーを養成

昨年度に引き続き、12月7日(金)と15日(土)の二日間にわたり、地域づくり協議会主催の「町内防災リーダー養成講座」が浅井公民館で開催され、浅井町の19町内から男女合わせて36名が参加されました。初日の午前は「自主防災活動について」と「災害への備え」の講義、午後は「避難所運営研修」にて実際の避難所をいかに設置し運営するかを机上で体験。

二日目は浅井中小学校に集合し、消防出張所職員から防災備蓄倉庫内にある資機材の取り扱いを体験し、公民館に帰ってからは「災害時救命講習」で、簡単な担架作り、サランラップ三角布を使った救護方法などの実技を習得。午後からは大野町内会の防災体制を役員の大野史郎さんから説明があり、その後「グループ討議」に移りました。4つのグループに分かれそれぞれの町内の防災体制の課題、研修を受けた感想等について話し合い、その結果をグループ単位で発表し、情報の共有を図りました。

閉講式では高山地域振興部会長挨拶のあと、修了証授与、アンケート記載にてすべて終了。これらの研修を受けた人がそれぞれの地域に帰り、地域の防災リーダーとなって、町内の自主防災活動に積極的に参加されることが期待されます。



避難所運営研修



発電機起動体験



災害時救命講習

「一宮ソーシャルクラブ」活動を休止

12月14日(金)一宮ソーシャルクラブ懇親会がグランドティアラー宮で開催され、中野市長はじめ市議会議員、正副連区長、各種団体の長、小中学校長など多くのご来賓が出席。その席上、堀場会長から昭和49年4月に発足したクラブも平成31年3月末にて45年間続いた活動を休止する旨の報告がありました。地域の発展を願い「懇親融和・社会奉仕・文化向上」というクラブの目的に沿ってボランティア活動・講演会などを行って来ましたが、会員減少と後継者不足が活動を休止する大きな原因となりました。これまで長きにわたり、社会貢献された「一宮ソーシャルクラブ」の理念は浅井町民の心にいつまでも残ることと思います。



消防出初式

1月6日(日)九品地公園競技場で「平成31年一宮市消防出初式」



が開催され、多くの市民が観覧しました。式典の中では、消防殉職者に黙とうを捧げた後、観閲、階梯演技、分列行進と進み、最後には消防訓練と一斉放水で終了。特に階梯演技で梯子の最上段に上った消防職員のスリル満点の演技に会場から大きな拍手が湧き上がっていました。

朝から寒風が吹く中、消防職員、消防団員のきびきびとした活動が一宮市民の安全と安心を守っていることを再認識した出初式となりました。浅井町から安藤分団長以下消防分団員が、晴れ晴れとした行進を行いました。